

加納小学校との交流に参加して

《音楽科》

加納小学校との交流を通して、一緒に学ぶ楽しさや合唱の楽しさを改めて実感しました。交流前は「上手く教えることができるか」すごく不安でしたが、一緒に歌うことで小学生の子たちと心ひとつになることができました。全体合唱でも、「かみすきの唄 合唱4」はみんな難しいと言いながらも、頑張って歌っていましたし、練習していく度に上達していくのがわかりました。練習が終わると「オペラ見に来てね」と言ってくれる子もいて、とても嬉しく感じました。小学生の子たちも上達していくのを実感しているようで、とても生き生きと組んでくれて、その姿に私は感動をしました。この経験を活かして、自分の演奏に役立てていきたいと思いました。(3-9 高橋 渚)



《美術科》

小学生と交流しながら、共にものを作るなかで、役割を分担している子達や、思い思いに元気よく作っている子がいて、楽しく活動できました。子ども達の動きを見たり、どの子が何をしているのかを常に気にかけることが重要であると感じました。自分から小学生の子に声をかけてあげたり、逆に答えてあげることで交流をすることができました。(2-10 國島 響希)

子どもと同じ目線で立って、話しかけているのを聞いていると、すごく喜んでくれたのがとっても可愛かったです。同じテンション、目線を合わせる、ジェスチャーなどで「話を聞いているよ」とアピールすると伝わったように思います。2時間目も、3時間目も、たのしく活動でき、また、自分のコミュニケーション能力を鍛えられた気がします。(3-10 林 夏菜)

